



2020年8月6日

各 位

会 社 名 ジオスター株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 端山 真吾
(コード番号 5282 東証第2部)
問 合 せ 先 経営管理本部経理チームリーダー
山床 真一
(TEL 03-5844-1201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月15日に公表いたしました第2四半期累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2020年9月30日)

①第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	13,600	100	100	50	1円60銭
今回修正予想 (B)	15,100	450	450	300	9円59銭
増減額 (B-A)	1,500	350	350	250	—
増減率 (%)	11.0	350.0	350.0	500.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	13,423	953	947	185	5円92銭

②第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	13,400	150	150	100	3円20銭
今回修正予想 (B)	14,900	450	450	300	9円59銭
増減額 (B-A)	1,500	300	300	200	—
増減率 (%)	11.2	200.0	200.0	200.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	13,061	1,075	1,092	307	9円84銭

2. 業績予想修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績につきましては、大型物件の前倒し検収等により、売上高は151億円（対前回予想11.0%増）となる見通しです。損益につきましては、増収による売上総利益の改善に加え、徹底したコスト削減を行ったこと等により、営業利益及び経常利益は4億50百万円（対前回予想350.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億円（対前回予想500.0%増）となる見通しです。

第2四半期累計期間の個別業績につきましても、連結と同様の理由により、売上高は149億円（対前回予想11.2%増）、営業利益及び経常利益は4億50百万円（対前回予想200.0%増）、四半期純利益は3億円（対前回予想200.0%増）となる見通しです。

（注）上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上